



令和2年
5月号



行 公 益 財 団 法 人
奈 良 市 生 涯 学 習 財 団
田 原 公 民 館
奈 良 市 茗 荷 町 1078-1
T E L 81-0888
発 行 責 任 者
清 原 弘 章

「横の写真」

館長 清原 弘章
きよはら ひろあき

4月1日より、館長を務めさせていただいております、清原弘章です。3月までは、奈良市の最西端の富雄公民館に勤めていました。この田原公民館にやって来て、まず感じたことは、「なんて広々としたところだろう」でした。県道を西からヘリポートを越えたところでサーッと明るくなり、思わず「うわぁ」と声がでました。左右に広がる視界の先を見やると、重なり合った木々の向こうに山々の稜線が覗き、それと共に続く道が果てしない奥行きを感じさせます。

以前、写真家の故・井上博道氏とお話させていただいた時「京都は縦の写真、奈良は横の写真が似合う」というような事をおっしゃっていました。「京都を写真に切り取ろうとすれば自然と上に意識が向く。街の雰囲気そうさせる。対して奈良は横。目の前の広がり、奥行きがそうさせる」。私はまさに今、田原に来てその言葉を思い出しています。

前任の泉森館長に、これまでの公民館や地域の取り組みについて伺った時、「田原やま里博物館」についても教えてもらいました。田原に昔からあるもの、生活



の一部として続いていたもの、田原の地で新しくはじめられたもので、多種多様な田原での営みを地域の内外に発信しております。それだけでなく、田原全域に点在する博物館が一堂に会する「田原やま里博物館☆体験フェスタ」も開催しています。個別の営みが手をつなぎ、地域を興す取り組みになる。いままです公民館の職員を務めた中で、このような取り組みがなされている地域に来たのは初めてです。

また、公民館で行う講座は、地域の方のご協力で成り立つものばかり。公民館だけで足りないことは、誰かに相談する。それでも足りないという別の方に繋いでくださり、また新たな輪が広がります。そして次はその方とまた新しいことができる。

営みが人のつながりをつくり、人のつながりが新たな営みを生む。そのことを改めて教えられた気がします。

ゆったりとして、それでいてどちらを向いても先へ続いてゆく。そんな田原の雰囲気は、公民館では何をしようか、何でもできるんじゃないかと思わせてくれます。これから地域の広がりに加えていただき、公民館とともに、どうぞよろしく願います。



田原の絶景スポット

かつて「田原やま里絶景ウォーク」という事業を実施しましたが、やま里田原にはぜひとも公民館職員がおすすめしたい絶景ポイントがあります。外出自粛のこのときこそ地域の魅力を再発見し、収束後には皆さんで訪れてみてください。

◇「天の池」(てんのいけ) 水間町

旧水間峠から一台峠へと続く道を水台線といえます。トンネルがなかった時代には盛んに使われていた道ですが、今はひっそりとした森の道です。水間側の入り口より数百mほど南下すると突然現れる池。



それが天の池です。山の上に突然現れる天に近い池ということで名付けられたこの池は人工のため池で、一の池と二の池があります。かつて農業用水として使われていた水は今はどこにも流れず、伸びてきた樹木と高い空を水面に映し出しています。主力産業が農業だった時代には水は命そのもの。巨大な水瓶は田原の重要な資源だったに違いありません。人工なのにきつとその大きさに驚かれます。

春の人事異動がありました

よりしくお願いいたします

清原 弘章
きよはら ひろあき

4月から館長を務めさせていただいております、清原です。田原公民館へは、前任の泉森館長と二人、15年程前の公民館のパソコン教室に講師として来たことがあります。その当時に受講いただいた方もいらつしやるでしょう。お久しぶりです(笑)

奇しくもその田原公民館で、共に関わった泉森館長から引き継いで来させていただいたことに縁を感じずにはられません。また数年後、私にとって、公民館にとって、地域にとって、良い転機だったと言えるようにがんばってまいります。皆さんどうぞよろしく願います。



はじめまして

西久保 美文
にしくぼ よしふみ

はじめまして。4月の異動で田原公民館で勤務させていただくことになりました臨時職員の西久保美文です。すばらしい環境のもと田原で早く地域の皆さんに馴染み、またご指導をいただきながら1日でも早くお役に立てるように頑張りますのでよろしくお願い致します。



令和2年度 田原地区自治連合会 役員の方々

自治連合会 会長	松本 陽一 さん
専任副会長	北森 雅人 さん
事務局長	南 善嗣 さん
副会長	矢田原 町 辰田 勝彦 さん
副会長	水間 町 中村 雅明 さん
副会長	日笠 町 中尾 義永 さん

よりしくお願いいたします。



取材：清原 弘章
写真：上西 美智子

中之庄町にある 塩田製材所を訪ねました

桜の花びらが舞い始めた4月上旬、中之庄町の株式会社塩田製材所を訪ね、代表取締役の塩田裕隆（しおたひろたか）さんとお話を伺いました。●塩田製材所さんはどんなお仕事をされていますか？▼切り出された丸太を仕入れ、材木に加工して卸しています。大阪や京都にも卸しています。最近では運送会社さんが運ぶことが多いですが、配達もするんですよ。●それをご家族で？▼はい。事務的なことをしてくれる母を含めて3人で。私で4代目です。●苦勞も多かったのでは？▼そうですね。●「苦勞とええ事は背中合わせ」だと思っています。難しい注文で大変な思いをしても、やり遂げた時に「良かった！」と思えます。●なるほど。チャレンジが報われると喜びになるんですね。では今取り組んでおられることは？▼国産材を使ってもらふことに力を入れています。うちは丸太のほとんどに、吉野のものを使っています。実はコスト的には、そう大きく違うわけではないんですよ。●そうなんですか？なら何



故外国産材を使う建築屋さんが多いのでは？▼集めやすいからでしょうか。木の旬は冬なので、国産材は入手が不安定なんです。●木に旬なんてあるんですか？▼水をよく吸い上げている頃に木を切ると艶がなくなるんです。だから吸い上げの止まる冬に木を切ります。それで材木市場の大きな市は、春と秋にあたりします。●木も生きていることを思い出すお話です。▼そうですね。乾燥も、機械で行うと水分だけでなく油分も抜けてしまいます。長持ちさせるには天然乾燥がいいんですが、時間がかかる。それを待つわけにいかないビルダーさんは、外国産や人工乾燥のものを使われるんでしょう。●なるほど、手間暇がかかるんですね。▼ええ。天然乾燥は狂いも大きくなる人が多いですから、加工にも気を配ります。大きく切り出して乾燥させ、曲がりを見て注文サイズに切る。その分製品にならない木端も出ますが、チップ屋さんが細かく砕いてMDF等々に加工されます。またカットの際に出る木くずも、養鶏場で鶏の下に敷き、最後はフンと混ぜて堆肥になります。できるだけ無駄にならないように。●エコですね。他にもそんな取り組みを？▼奈良県の「漢方のメッサ推進プロジェクト」ってあるんですが、山添から切り出したキハダが漢方薬になるのです。それで残った幹が特に使い道が無かったのを、利用できないかと模索しています。この間は、漢方薬の会社の創立700年の記念にと、これを使いました。●新しいチャレンジですね。それでは最後に、田原でお気に入りの場所があれば教えてください。▼うちで昔茶山をしていた所に畑をしているのですが、作業が夕方までかかって、ふと手を止めた時、そこから見える夕日が好きですね。母もそれをわざわざ見に行くらしいです。●まさに「苦勞とええ事は背中合わせ」ですね。本日はどうもありがとうございました。



様々な丸太が並ぶ（手前がキハダ）

奈良市都祁保健センターからのお知らせ

〇胃がん・肺がん集団検診

日時	6月11日(木) 受付8時30分～10時30分
場所	奈良市都祁保健センター
対象	40歳以上の方
定員	30人
申込期間	5月1日(金)～5月20日(水)

対象の詳細、費用等は、ならしみんだより5月号の「健康」のページをご覧ください。

〇妊婦さんとママとパパと赤ちゃんの交流会

日時	6月19日(金) 10時30分～12時
内容	妊娠・出産・子育ての情報交換、親子遊び
対象	妊婦さんとその夫、1歳児未満のお子さんと保護者
場所	つどいの広場リバーべす(都祁福祉センター内)
申込期日	開催日の1週間前まで

〇すこやかキッズ1・2・3

日時	6月8日(月) 10時～11時
内容	プチ講座「イヤイヤ期の対応と事故防止」(保健師)
対象	親子遊びと絵本の時間(保育士)
対象	1歳児半から2歳児(開催日当日の年齢)
定員	10組(多い場合は抽選、落選者のみに連絡)
場所	奈良市都祁保健センター
申込期日	開催日の1週間前まで

※今後の新型コロナウイルスの感染状況によって中止となる場合があります。

申込・問合せ

奈良市都祁保健センターへ ☎ 0743-82-0341

(※繊維状に加工した木材を合成樹脂で固めて成型したもの。昔のテレビの裏板など、家具や木工材料に使用。)

5月の公民館行事とその他のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため
5月31日(日)まで臨時休館

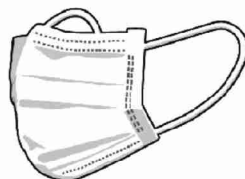
- ~~23日(土) 第1回 田原ファン倶楽部~~
↓
~~「燐炭とサツマイモの植え付け」~~
6月27日(土) ↳「蛍の観察」
- ~~28日(木) 第1回 プチ田舎暮らし・田原~~
↓
~~～にんにくとバジル～~~
6月11日(木)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、さらに延期・変更・中止することがあります。



(※奈良市の方針等により、この期間が変更される場合があります。)

自主グループや地域の皆さまには引き続き、一人ひとりが新型コロナウイルスに立ち向かうべく、「うつらない・うつさない」を徹底するために、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。



田原公民館、及び横田分館、水間分館は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための奈良市の方針により、4月10日(金)から5月31日(日)まで臨時休館しております。その間の田原公民館の主催事業、イベントは全て中止。またそれ以降も実施できるかどうか調整中です。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館について